

阪南市埋蔵文化財報告 41

阪南市埋蔵文化財発掘調査概要XXIV

2007年
阪南市教育委員会

はしがき

阪南市教育委員会では、文化財保護施策の一環として、各種開発行為や土木工事に先立って、埋蔵文化財の発掘調査を実施しています。

本書は、これらの調査のうち、住宅地の開発行為などの事前に行った確認調査を中心にその報告を掲載しています。

このうち、尾崎清水遺跡では、確認調査により中世期などの遺構が確認されたため、周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲も拡大され、土木工事によって破壊される部分の調査を行うことが必要と判断され、範囲が拡張されて調査が実施されました。

今後も、このような調査を引き続き実施し、文化財保護行政の充実を図っていきたいと考えています。

調査に際し、土地所有者や開発者などの方々のご協力を賜り、感謝をいたしますとともに、今後も本市の教育、文化財行政にご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

2007年3月

阪南市教育委員会
教育長 川村一郎



第1図 阪南市位置図

例　　言

1. 本書は阪南市教育委員会生涯学習推進課が一部、平成18年度国庫補助事業として計画実施した阪南市埋蔵文化財発掘調査概要である。
2. 調査は生涯学習推進課主幹三好義三、田中早苗、上野 仁及び横澤 慶を担当として実施した。
3. 本書内に示した標高はT. P. である。
4. 調査にあたっては土地所有者など、関係者各位の理解と協力を得た。ここに記して感謝の意を表したい。
5. 本書の執筆、編集は上記の調査担当者が行った。また、発掘調査、整理作業には以下の従事者があたった。
6. 本調査における記録は実測図、写真、カラースライドなどに保存されている。当教育委員会にて保管しているので、広く活用されたい。

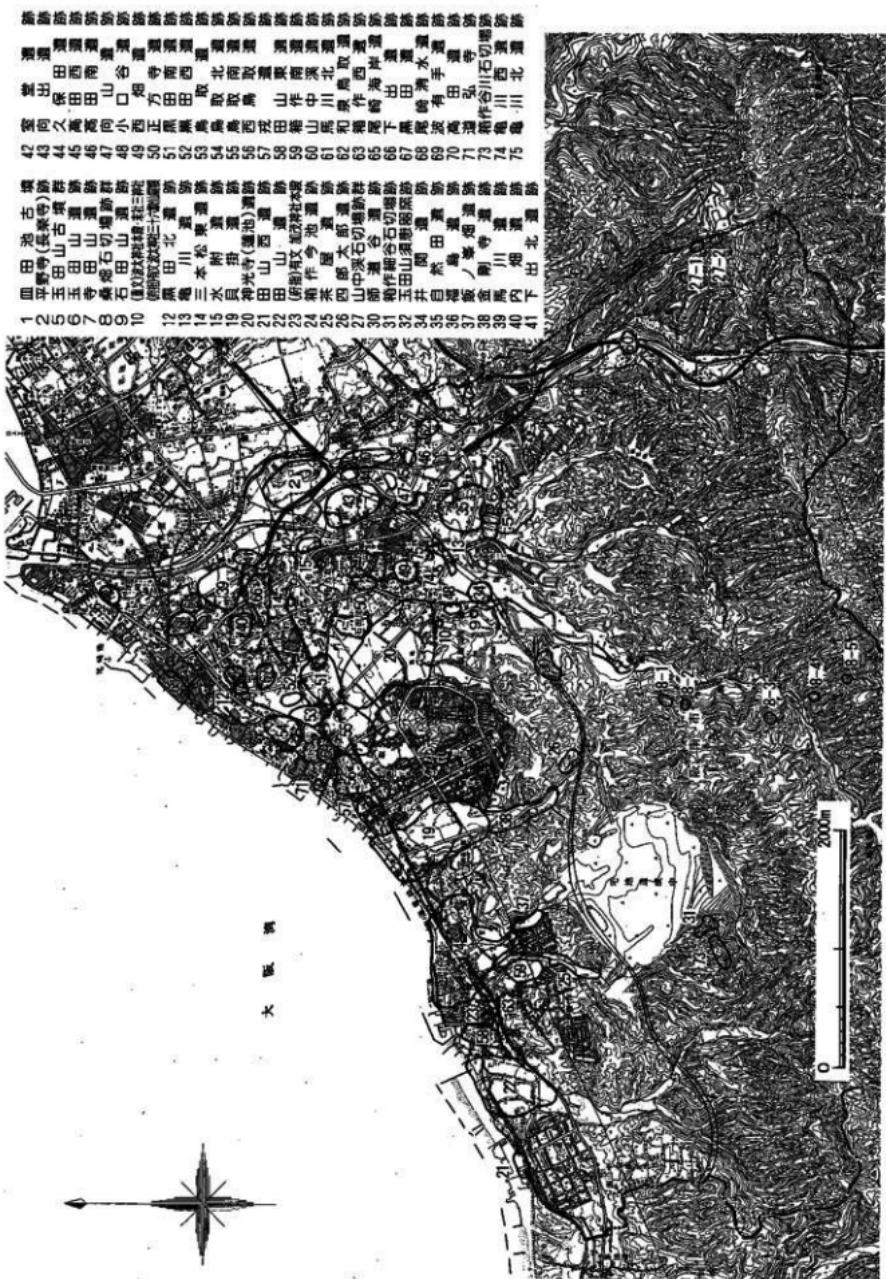
(調査従事者)

和田旬世、井上祥子、井上 進、島田万帆

目 次

第1章 調査の成果

第 1 節	(1) 尾崎清水岸遺跡	06-2区	1
第 2 節	(1) 黒田南遺跡	06-1区	3
第 3 節	(1) 神光寺(蓮池)遺跡	06-10区	5
第 4 節	(1) 自然田遺跡	06-1区	7
	(2) 自然田遺跡	06-2区	9
	(3) 自然田遺跡	06-4区	
第 5 節	(1) 貝掛遺跡	06-1区	11
第 6 節	(1) 箱作今池遺跡	06-2区	12
第 7 節	(1) 下出範囲外	06-1区	13
第 8 節	(1) 箱の浦範囲外	06-1区	14
報告書抄録			16



第2図 阪南市埋蔵文化財分布図

第1章 調査の成果

第1節 尾崎清水遺跡

(1) 06-2区 (第3~6図)

a. 調査の概要

調査区は尾崎清水遺跡の北端部に位置する。本遺跡における既往の調査では古墳時代の住居跡などが確認されている。また、本調査区の近接地からは、石鏃をはじめ中世期以前の遺物が出土している。

確認調査は開発地内の道路予定部分に、3ヶ所のトレンチを設定して実施した。

盛土以下の基本層序は第2層耕作土、第3層暗茶色土、第4層淡黄灰白色土、第5層黄色粘土の地山である。遺物は第3層から瓦器、土師質土器などが、第4層からは須恵器、製塩土器などが出土した。1はサヌカイト製石鏃で、弥生時代のものと思われる。2~5はいずれも製塩土器で奈良時代のものと思われる。6は瓦器椀の底部。7は土師質の小皿。2は第3層から、それ以外は第4層から出土した。

遺構は2ヶ所のトレンチから土坑を1基、ピットを3基検出した。

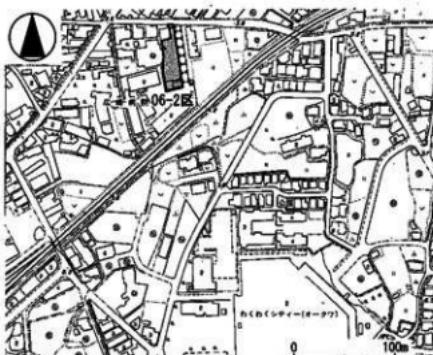
b. 遺構

—土坑—

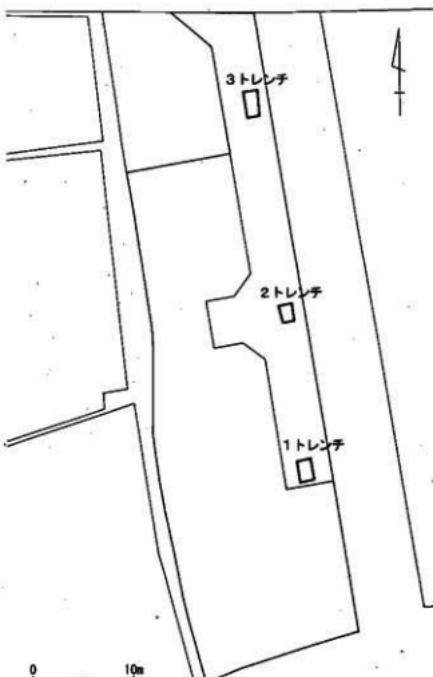
3トレンチの地山面で検出した。東西0.61m以上、南北0.25m以上、深さ0.18mを測り、埋土は暗灰黄色土である。遺物は出土しなかった。

—ピット1—

2トレンチの地山面で検出した。直径0.22m、深さ0.07mを測り、埋土は黄褐灰色土である。遺物は出土しなかった。



第3図 尾崎清水遺跡調査区位置図



第4図 尾崎清水遺跡06-2区 トレンチ位置図



第6図 尾崎清水遺跡06-2区 出土遺物

-ピット2-

3トレンチの地山面で検出した。東西0.37m、南北0.45m、深さ0.18mを測る。埋土は暗灰黄色土で、遺物は出土しなかった。

-ピット3-

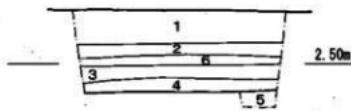
3トレンチの地山面で検出した。東西0.45m、南北0.30m以上、深さ0.12mを測る。埋土は暗灰黄色土で、遺物は出土しなかった。

以上のように遺構、遺物が確認されたため、届出者と協議のうえ、開発地内の道路予定期部分全体の調査を実施した。

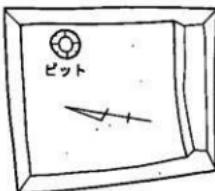
1 トレンチ東側断面図



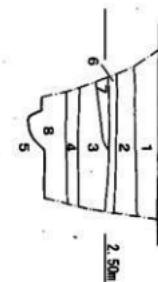
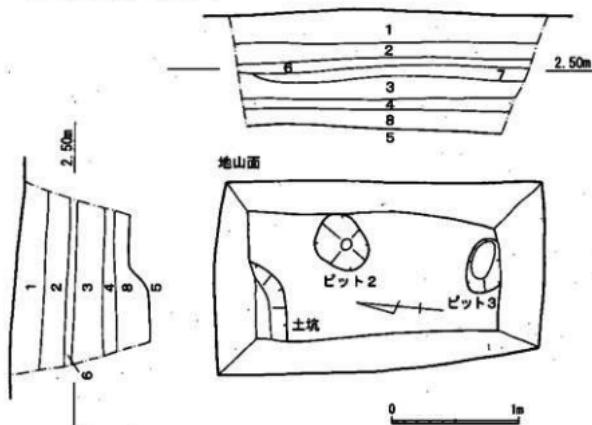
2 トレンチ平面図・断面図



地山面



3 トレンチ平面図・断面図



- | | |
|---|---------|
| 1 | 盛土 |
| 2 | 耕作土 |
| 3 | 暗茶色土 |
| 4 | 淡黄灰白色土 |
| 5 | 地山：黄色粘土 |
| 6 | 淡反褐色土 |
| 7 | 暗灰褐色土 |
| 8 | 暗灰黄色土 |

第5図 尾崎清水遺跡06-2区 トレンチ平面図・断面図

第2節 黒田南遺跡

(1) 06-1区 (第7~10図)

a. 調査の概要

調査区は、黒田南遺跡の中央部に位置する。本遺跡における既往の調査では弥生時代～中世期の遺物などが出土している。

調査は調査区内に5.0m×2.0mのトレーニチを設定して実施したが、涌水のためトレーニチ底部のサブトレーニチを掘削したため、上記より些少なトレーニチとなった。

盛土以下の基本層序は、第2層黃灰色土、第3層黃色粘土の地山である。第2層から土師質土器、瓦器などが出土した。

遺構は溝を2条検出した。

b. 遺構

-溝1-

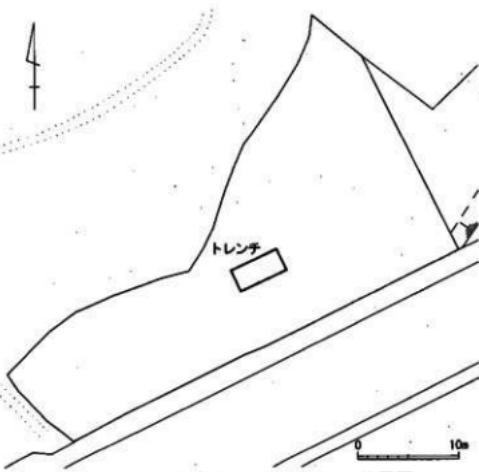
トレーニチ北端部で検出した。埋土は暗茶灰色土で東西方向に延びる。検出面での長さは1.35m以上、幅0.25m以上、0.12mを測る。遺物は出土しなかった。

-溝2-

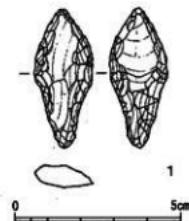
トレーニチ中央部で検出した。溝1とほぼ並行している。トレーニチ全体の掘削段階で、若干深く掘りすぎたため、面的には捉えられなかつたが、断面から溝1に先行することが確認できた。埋土は上層が暗灰色土、下層は灰褐色土である。検出面での長さ3.70m以上、幅1.20m以上、深さ0.22mを測る。遺物は石鎌、瓦器、土師質蛸壺などが出土した。中世期



第7図 黒田南遺跡調査区位置図



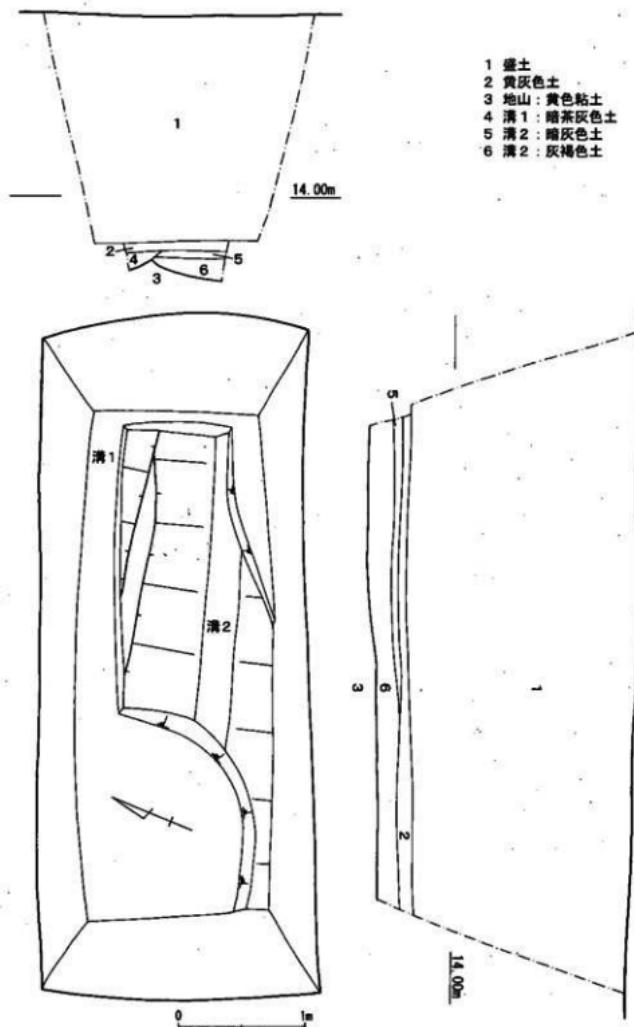
第8図 黒田南遺跡06-1区 トレーニチ位置図



第10図 黒田南遺跡06-1区 出土遺物

の遺構と想定される。

1はサヌカイト製の石鏃。弥生時代のものと思われる。図化し得たのは、この1点のみであった。



第9図 黒田南遺跡06-1区 トレンチ平面図・断面図

第3節 神光寺(蓮池)遺跡

(1) 06-10区 (第11~14図)

a. 調査の概要

調査区は神光寺(蓮池)遺跡の南東部に位置する。

調査区内に $2.0\text{m} \times 1.0\text{m}$ の1トレンチ、 $3.0\text{m} \times 1.0\text{m}$ の2トレンチ、 $1.5\text{m} \times 0.9\text{m}$ の3トレンチ、 $1.9\text{m} \times 0.8\text{m}$ の4トレンチを設定し調査を行った。

基本層序は第1層耕作土、第2層淡灰橙色土、第3層灰黄色土、第4層マンガン混じりの灰色土、第5層淡黄灰色土、第6層暗黄茶色土、第7層暗灰黄色粘質土の地山である。トレンチによっては第7層の下に暗黄黒灰色礫混土の地山が存在する。

遺物は第2層から瓦器、土師質土器、磁器、近世瓦、第3層から瓦器、土師質土器、第4層から瓦器、土師質土器、スサ入り焼土塊、第5層から瓦器、土師質土器が出土した。1は瓦器の小皿、2は磁器碗で第2層から、3は瓦器椀で第3層から、4は土師質の小皿で第5層から出土した。

造構は隣接する調査区で多数の鋤溝を確認しているが、今回の調査では4トレンチで鋤溝を1条確認した。

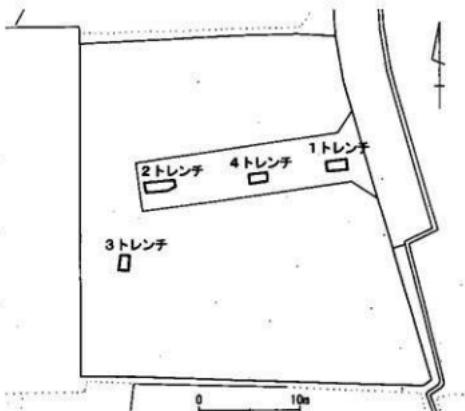
b. 遺構

—鋤溝—

4トレンチの第4層上面で検出した東西方向の溝。長さ 1.65m 以上 幅 0.30m 、深さ 0.04m を測る。埋土は第3層と同じである。遺物は瓦器、土師質土器が出土した。5は瓦器の椀、6は土師質土器でいわゆる白土器の皿である。



第11図 神光寺(蓮池)遺跡調査区位置図

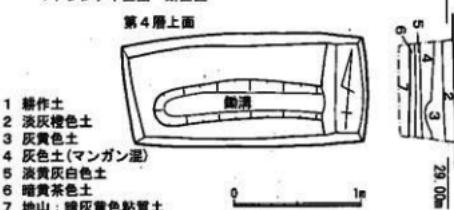


第12図 神光寺(蓮池)遺跡06-10区 トレンチ位置図

1トレンチ北側断面図

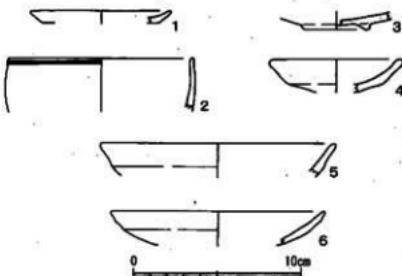


4トレンチ平面図・断面図



第13図 神光寺(蓮池)遺跡06-10区 トレンチ平面図・断面図

以上のように遺構、遺物が確認されたため、届出者と協議のうえ、開発地内の道路予定部分全体の調査を実施した。



第14図 神光寺(蓮池)遺跡06-10区 出土遺物

第4節 自然田遺跡

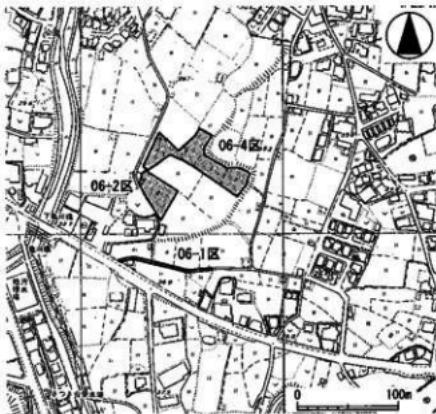
(1) 06-1区 (第15~17図)

a. 調査の概要

調査区は自然田遺跡の西部に位置する。

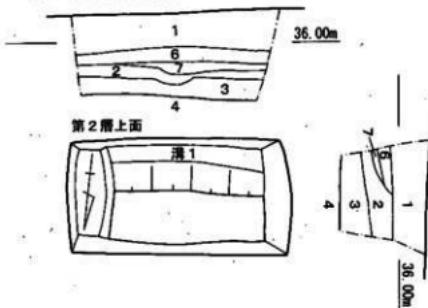
自然田遺跡内で宅地造成が計画され、それに伴い、当該地において下水道の設置工事が計画されたため、4ヶ所のトレンチを設定して確認調査を実施した。

調査区の基本層序は第1層耕作土、第2層淡黄灰色砂質土、第3層黄灰茶色土、第4層明茶黄色粘質土と第5層淡灰黄茶色礫混土は地山である。3・4トレンチでは、第1層の下は淡灰黄茶色礫混土の地山である。地山の上下関係は、後述の立会調査で確認している。遺物は1トレンチ第1層から陶器、磁器、第2層からサヌカイト、須

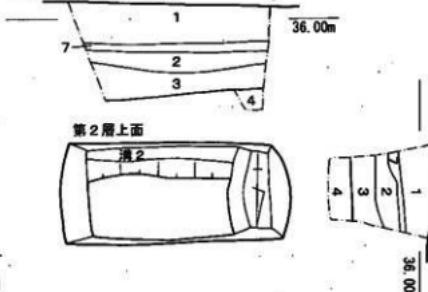


第15図 自然田遺跡調査区位置図

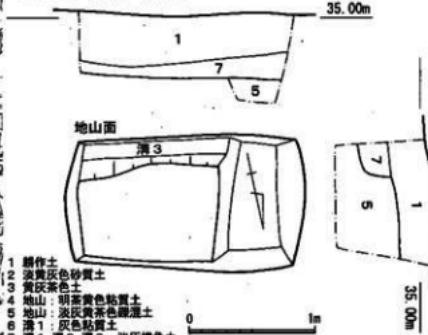
1 トレンチ平面図・断面図



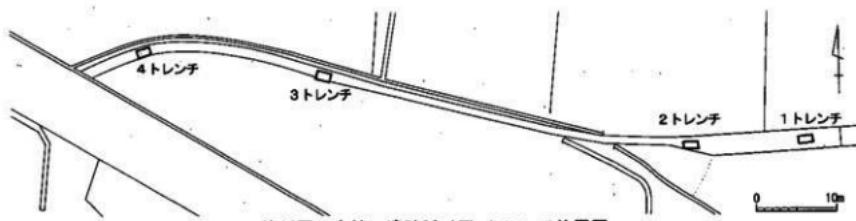
2 トレンチ平面図・断面図



3 トレンチ平面図・断面図



第17図 自然田遺跡06-1区 トレンチ平面図・断面図



第16図 自然田遺跡06-1区 トレンチ位置図

恵器、磁器、近世瓦、2トレンチの第2層からはサヌカイト、須恵器、陶器、近世瓦、第3層から須恵器が出土したが、3・4トレンチでは出土しなかった。

遺構は1~3トレンチで、溝を各1条確認した。

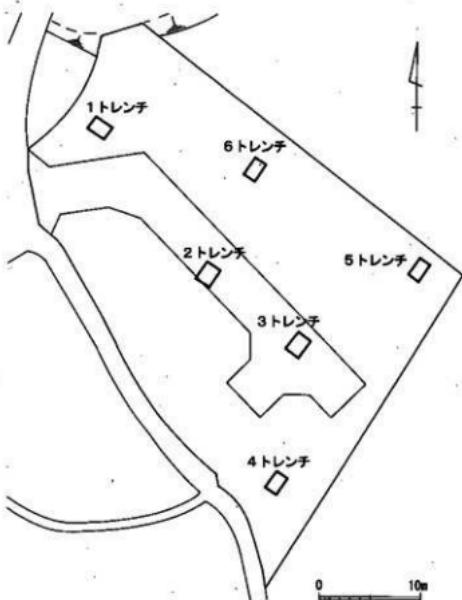
b. 遺構

一溝1-

1トレンチの第2層上面で検出した東西方向の溝である。長さ1.45m以上、幅0.40m以上、深さ0.16mを測る。埋土は上層が灰色粘質土で、下層は淡灰橙色土である。遺物は上層から須恵器、土師質土器、磁器、瓦が出土した。近世期の遺構である。

一溝2-

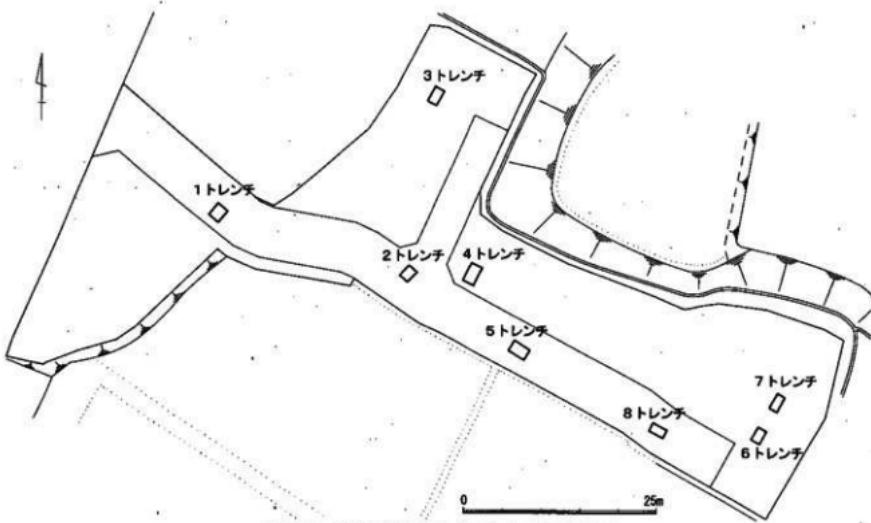
2トレンチの第2層上面で検出した東西方向の溝。長さ1.45m以上、幅0.25m以上、深さ0.08mを測る。埋土は淡灰橙色土で、遺物は陶器、磁器が出土した。



第18図 自然田遺跡06-2区 トレンチ位置図



第19図 自然田遺跡06-2区 6トレンチ東側断面図



第20図 自然田遺跡06-4区 トレンチ位置図

近世期の遺構と判断できる。

一溝3-

3トレンチの地山面で検出した。長さ1.55m以上、幅0.28m以上、深さ0.22mで、埋土は淡灰橙色土。遺物は出土しなかった。

確認調査の結果、前述の遺構、遺物を確認したが、遺構は近世期以降のものであり、かつ事業に伴う掘削幅が狭いため、1・2トレンチ周辺のみについて立会調査に切り替えて対応した。

(2) 06-2区(第15・18・19図)

a. 調査の概要

調査区は自然田遺跡の西部、菟谷川の東側に位置する。調査区内に2.0m×1.5m前後のトレンチを6ヶ所設定し、調査を行った。

基本層序は第1層耕作土、第2層明橙色粘質土、第3層褐灰色土、第4層淡黄色土の地山である。遺構は検出されず、遺物は第2層から須恵器、土師質土器、瓦器が合計5点出土した。

遺跡内ではあるが、遺構も検出されず、遺物も隣地よりの流れ込みと判断し、工事着工時の立会調査で対応した。

(3) 06-4区(第15・20~22図)

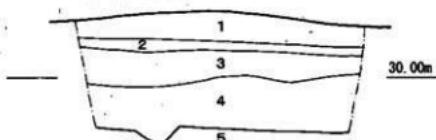
a. 調査の概要

調査区は自然田遺跡の西部に位置し、前述の06-2区の北側に位置する。

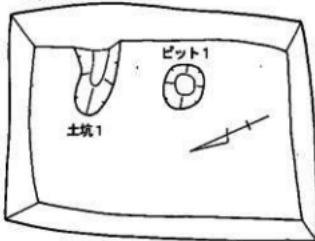
調査は調査区内に2.0m×1.5m前後のトレンチを8ヶ所設定し行った。

第1層耕作土を除く基本層序は各トレンチで若干異なるが、第2層明橙灰色粘質土、第3層灰茶色砂質土、第4層灰茶黄色土、

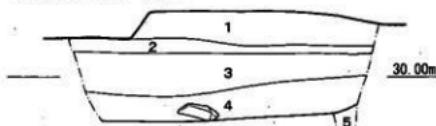
4 トレンチ平面図・断面図



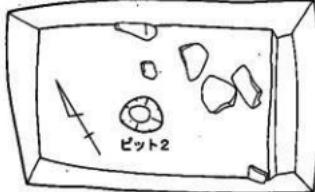
地山面



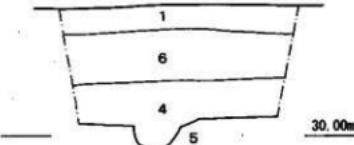
5 トレンチ平面図・断面図



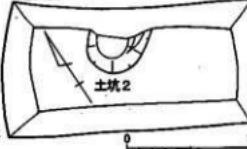
地山面



8 トレンチ平面図・断面図



地山面



21図 自然田遺跡06-4区 トレンチ平面図・断面図

第5層灰茶黄色礫混土の地山である。出土遺物から第2層は近世期、第3・4層が中世期の包含層である。遺物は1トレンチから近世瓦、3トレンチの第2層から土師質土器、瓦質土器、2トレンチの第4層から須恵器が、4~8トレンチの第2層から須恵器、土師質土器、磁器、第3層からサヌカイト、須恵器、土師質土器、須恵質土器、青磁、第4層から須恵器、土師質土器、瓦器、青磁、鉄釘が出土した。1は須恵質土器で東播系の捏鉢、2は青磁碗で第3層から、3は須恵器の坏身、4は須恵器の壺、5~7は土師質土器で5・6はいわゆる白土器の皿、7は紀伊型土器の鍋、8は鉄釘で第4層から出土した。

遺構は4トレンチと8トレンチで土坑を各1基、4トレンチと5トレンチでピットを各1基検出した。

b. 遺構

-土坑1-

4トレンチの北西部の地山面で検出した。東西0.50m以上、南北0.30m、深さ0.14mを測る。埋土は第4層と同じで、遺物は土師質土器のいわゆる白土器が出土した。中世期の遺構である。

-土坑2-

8トレンチ北部の地山面で検出した。東西0.50m、南北0.45m以上、深さ0.20mを測る。埋土は第4層と同じで、遺物は瓦器、土師質土器が出土した。9は瓦器碗である。中世期の遺構である。

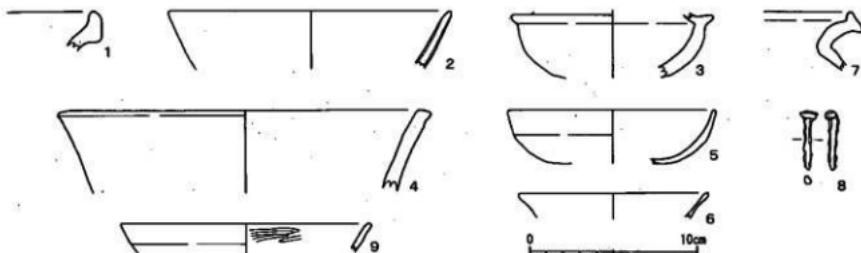
-ピット1-

4トレンチ西部の地山面で検出した。直径0.30m、深さ0.14mを測り、埋土は第4層と同じである。遺物は出土しなかったが、中世期の遺構と思われる。

-ピット2-

5トレンチ中央部の地山面で検出した。直径0.30m、深さ0.20mを測り、埋土は第4層と同じで、遺物は瓦器が出土した。中世期の遺構である。

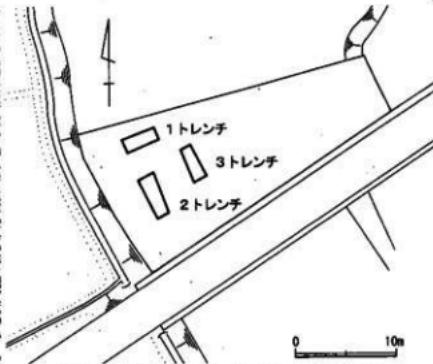
以上のように遺構、遺物が確認されたため、届出者と協議のうえ、開発地内の道路予定部分全体の調査を実施した。



第22図 神光寺(蓮池)遺跡06-10区 出土遺物



第23図 貝掛遺跡調査区位置図



第24図 貝掛遺跡06-1区 トレンチ位置図

第5節 貝掛遺跡

(1) 06-1区(第23~25図)

a. 調査の概要

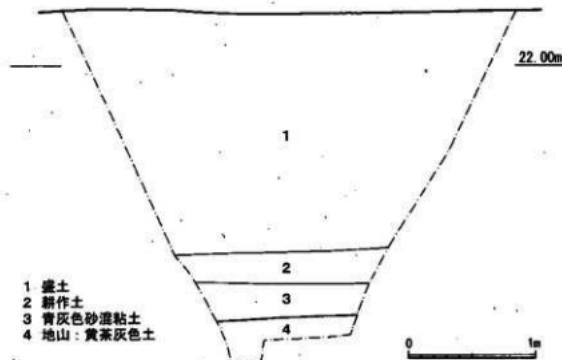
調査区は貝掛遺跡の南東部に位置する。

確認調査は調査区内に $3.6\text{m} \times 1.4\text{m}$ の1トレンチ、 $4.1\text{m} \times 1.7\text{m}$ の2トレンチ、 $3.5\text{m} \times 1.4\text{m}$ の3トレンチを設定し行った。

基本層序は第1層盛土、第2層耕作土、第3層青灰色砂混粘土、第4層黄茶灰色土の地山である。

遺構、遺物ともに検出されなかった。

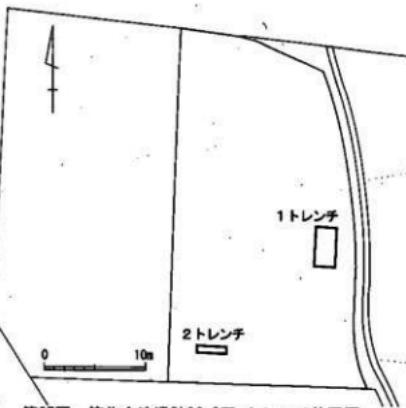
遺跡と思われるものは検出されなかったが、工事着工時に立会調査を行った。



第25図 貝掛遺跡06-1区 1トレンチ北側断面図



第26図 箱作今池遺跡調査区位置図



第27図 箱作今池遺跡06-2区 トレンチ位置図

第6節 箱作今池遺跡

(1) 06-2区(第26~28図)

a. 調査の概要

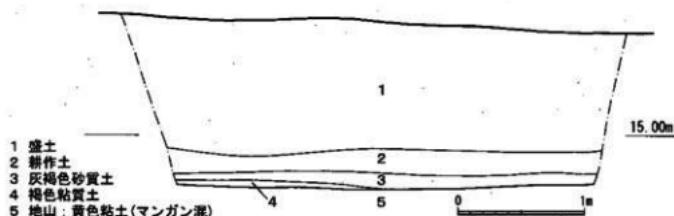
調査区は箱作今池遺跡の北部に位置する。

調査区内に $4.0\text{m} \times 2.2\text{m}$ の1トレンチ、 $2.8\text{m} \times 0.8\text{m}$ の2トレンチを設定し、調査を行った。

基本層序は第1層盛土、第2層耕作土、第3層灰褐色砂質土、第4層褐色粘質土、第5層マンガン混じりの黄色粘土の地山である。遺物は第3層から瓦器、土師質土器、土師質管状土錐が出土した。

遺構は検出されなかった。

調査の結果、包含層が構築物の影響を受けない深さにあるため、工事着工時に立会調査を行った。



第28図 箱作今池遺跡06-2区 1トレンチ西側断面図

第7節 下出範囲外

(1) 06-1区(第29~31図)

a. 調査の概要

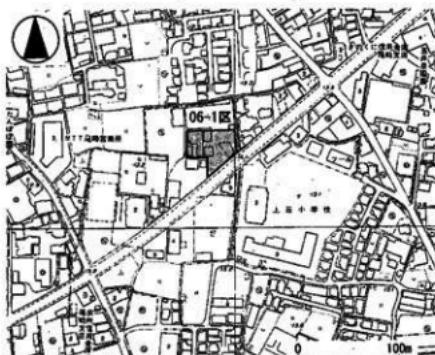
調査区は下出遺跡の南側に隣接する。当該地は周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外であるが、宅地造成事業に伴う、阪南市開発指導要綱に基づき埋蔵文化財の確認のため試掘調査を実施した。

調査区内に3.0m×1.2mの1トレンチ、2.7m×1.45mの2トレンチを設定し、調査を行った。

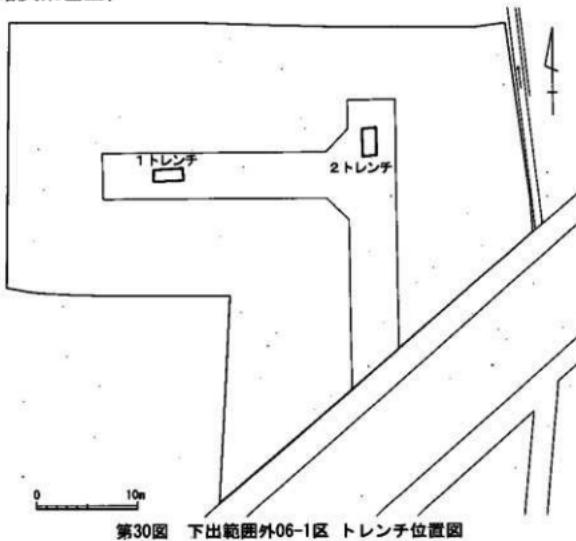
基本層序は第1層盛土、第2層耕作土、第3層茶灰色砂質土、第4層暗灰茶色土、第5層明灰黄色粘土の地山である。

遺構は検出されず、遺物は第3層から肥前系磁器碗が1点出土した、今回の調査では近世期の包含層を確認したのみである。

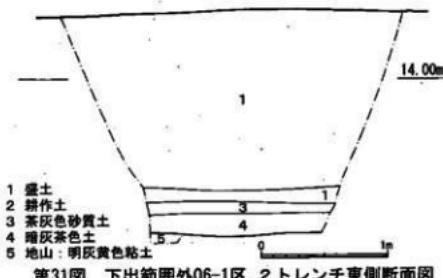
調査の結果、遺跡とみなさなかつたが、工事着工時に立会調査を行った。



第29図 下出範囲外調査区位置図



第30図 下出範囲外06-1区 トレンチ位置図



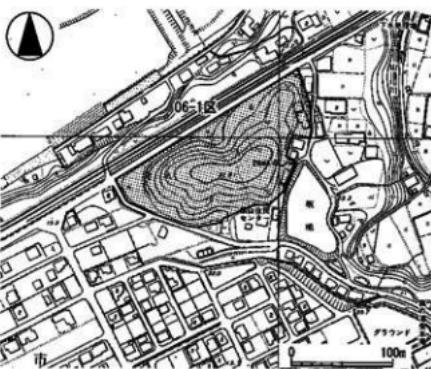
第31図 下出範囲外06-1区 2トレンチ東側断面図

第8節 箱の浦範囲外

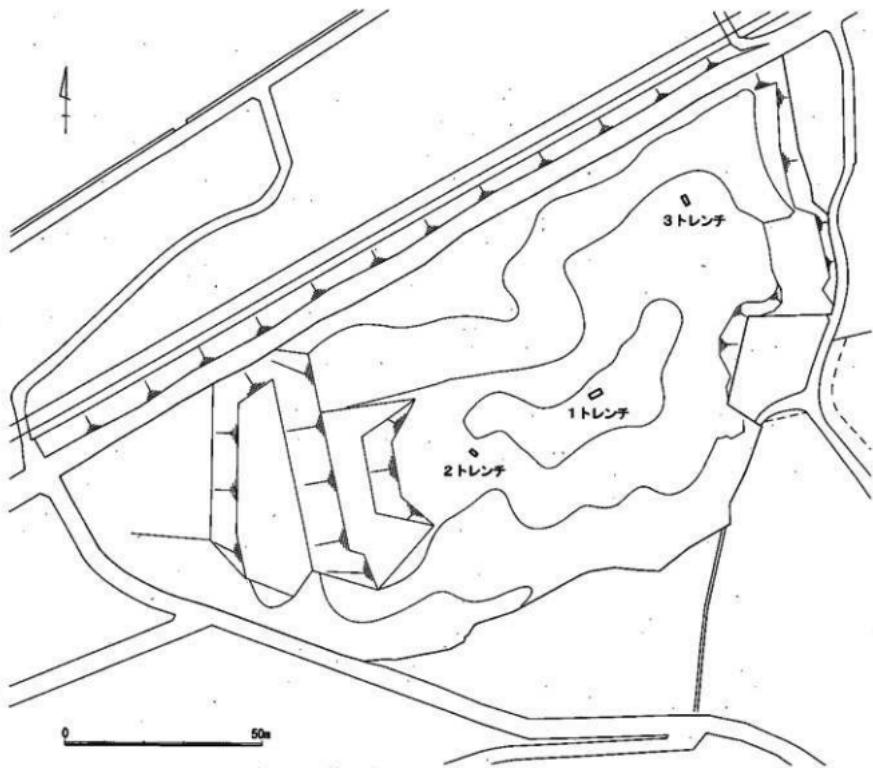
(1) 06-1区(第32~33図)

a. 調査の概要

調査区は箱の浦団地の北東側の丘陵上に位置する。箱の浦団地は阪南市の西端部に位置し、海岸線に迫る丘陵部を造成して営まれている。当該地は周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外であるが、宅地造成事業に伴う、阪南市開発指導要綱に基づき埋蔵文化財の確認のため試掘調査を実施した。事業予定地は既に重機による樹木伐採が行われ、各所において地山が露出した状態であった。したがって、調査は表土の削平を受けていないわずかな平坦部を対象に、3ヶ所のト



第32図 箱の浦範囲外調査区位置図



第33図 箱の浦範囲外06-1区 トレンチ位置図

レンチを設定し実施した。

1 トレンチは丘陵部の最高所にあたり、標高は約32.2mを測る。3.0m×1.5mのトレンチを設定した。調査面積は4.5m²である。厚さ約0.2mの表土下で淡赤茶灰色粘土の地山を検出した。地山面で遺構の確認につとめたが、遺構、遺物ともに認められなかつた。

2 トレンチは1トレンチの西側約35m、標高約30.3mの平坦部に設定した。トレンチの規模は2.0m×1.0mで、調査面積は2.0m²である。厚さ約0.05~0.10mの表土を剥いだらすぐに淡黄灰茶色粘土の地山であった。地山面で遺構の確認を行なつたが、遺構、遺物ともに認められなかつた。

3 トレンチは1トレンチの北約55mの地点に設定した。トレンチの規模は2.0m×1.5mで、調査面積は3.0m²である。厚さ約0.3mの表土下はすぐに淡青灰色粘土の地山である。地山面で遺構の確認を行なつたが、遺構、遺物ともに認められなかつた。

また、事業予定地を踏査して遺構や遺物の確認につとめたが、遺構、遺物ともに認められなかつた。以上の結果、遺跡とみなされなかつたので、調査を終了した。

報告書抄録

ふりがな	はんなんしまいぞうぶんかざいはくつちようさがいよう							
書名	阪南市埋蔵文化財発掘調査概要 XXIV							
副書名								
卷次								
シリーズ名	阪南市埋蔵文化財報告							
シリーズ番号	41							
編著者名	三好義三・田中早苗・上野仁・横澤慈							
編集機関	阪南市教育委員会生涯学習部生涯学習推進課							
所在地	〒599-0292 大阪府阪南市尾崎町35-1 TEL 072-471-5678							
発行年月日	2007年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東經	調査期間	調査面積 m ²	調査 原因
		市町村番号	遺跡番号					
おざきしみず 尾崎清水	はんなんしおざきちよう 阪南市尾崎町	27232	68	34 21 54	135 14 29	20060803~04	8.90	分譲住宅
くろだみなみ 黒田南	はんなんくろだ 阪南市黒田	27232	51	34 21 07	135 14 17	20060406~07	10.0	貸事務所
じんこうじはすいけ 神光寺(蓮池)	はんなんじんこうじ 阪南市神光寺	27232	20	34 20 45	135 14 41	20061121~13	7.87	分譲住宅
じねんじだ 自然田	はんなんじねんじだ 阪南市自然田	27232	35	34 20 40	135 15 18	20060404~0406	6.05	分譲住宅
同 上	同 上	27232	35	34 20 43	135 15 18	20060406~07	17.80	分譲住宅
同 上	同 上	27232	35	34 20 43	135 15 18	20060606~26	27.20	分譲住宅
かいのかけ 貝掛	はんなんしかのかけ 阪南市貝掛	27232	19	34 20 39	135 13 17	20060413~14	16.90	電話通信
ほこつくり 箱作	はんなんしこづくり 阪南市箱作	27232	26	34 20 33	135 12 33	20060707~10	11.04	福祉施設
しもいではんいがい 下出範囲外	はんなんししもいがい 阪南市下出	27232		34 21 33	135 14 44	20061111~17	7.51	宅地造成
はこのうらはんいがい 箱の浦範囲外	はんなんしこのうら 阪南市箱の浦	27232		34 20 11	135 11 53	20060629~30	9.50	宅地造成
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物			特記事項	
尾崎清水	散布地	中世期	土坑、ピット	サヌカイト、須恵器、土師質土器、瓦器、瓦				
黒田南	同 上	中世~近世期	溝	サヌカイト、瓦器、瓦質土器、土師質壺壺				
神光寺(蓮池)	同 上	中世~近世期	鋤溝	土師質土器、瓦器、瓦質土器、磁器、瓦				
自然田	同 上	近世期	溝	サヌカイト、チャート、須恵器、土師質土器、土器、陶器、磁器、瓦				
同 上	同 上			須恵器、土師質土器、瓦器				
同 上	同 上	中世期	土坑、ピット	サヌカイト、須恵器、土師質土器、瓦器、青磁、鐵釘				
貝掛	同 上							
箱作	同 上			土師質土器、瓦器、土師質管状土器				
下出範囲外				磁器				
箱の浦範囲外								



尾崎清水遺跡06-2区
1 トレンチ全景(南より)



尾崎清水遺跡06-2区
2 トレンチ全景(南より)



尾崎清水遺跡06-2区
3 トレンチ全景(西より)



黒田南遺跡06-1区
トレンチ全景(東より)



神光寺(蓮池)遺跡06-10区
2 トレンチ全景(南より)



神光寺(蓮池)遺跡06-10区
3 トレンチ全景(南より)



神光寺(蓮池)遺跡06-10区
4 トレンチ全景(西より)



自然田遺跡06-1区
トレンチ全景(東より)



自然田遺跡06-1区
2 トレンチ全景(東より)



自然田遺跡06-1区
3 トレンチ全景(東より)



自然田遺跡06-1区
4 トレンチ全景(東より)



自然田遺跡06-2区
1 トレンチ全景(東より)





自然田遺跡06-2区
5 トレンチ全景(南より)



自然田遺跡06-2区
6 トレンチ全景(南より)



自然田遺跡06-4区
1 トレンチ全景(南より)



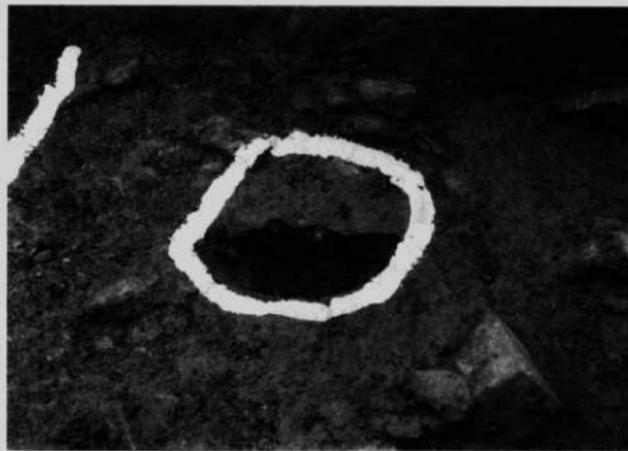
自然田遺跡06-4区
2 トレンチ全景(北より)



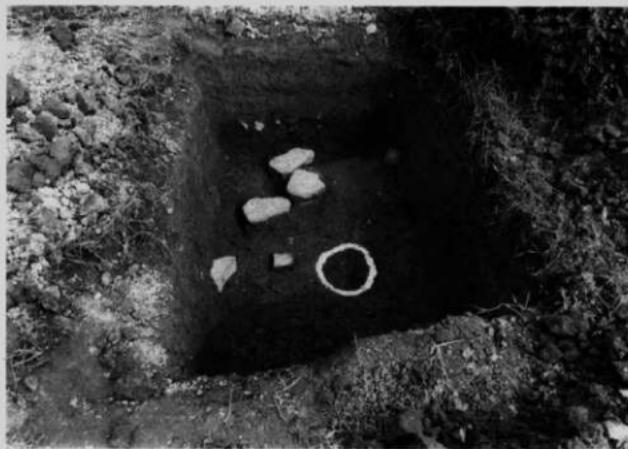
自然田遺跡06-4区
3 トレンチ全景(南より)



自然田遺跡06-4区
4 トレンチ全景(北より)



自然田遺跡06-4区
4 トレンチ ピット1東側断面



自然田遺跡06-4区
5 トレンチ全景(西より)



自然田遺跡06-4区
6 トレンチ全景(北より)



自然田遺跡06-4区
7 トレンチ全景(南より)



自然田遺跡06-4区
8 トレンチ全景(東より)



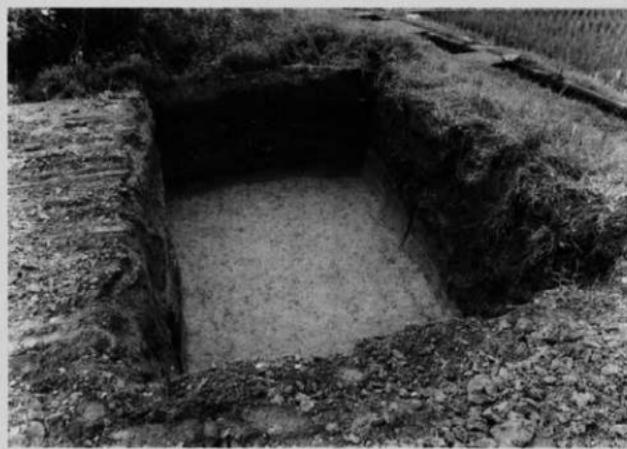
貝掛遺跡06-1区
1 トレンチ全景(東より)



貝掛遺跡06-1区
2 トレンチ全景(北より)



貝掛遺跡06-1区
3 トレンチ全景(北より)



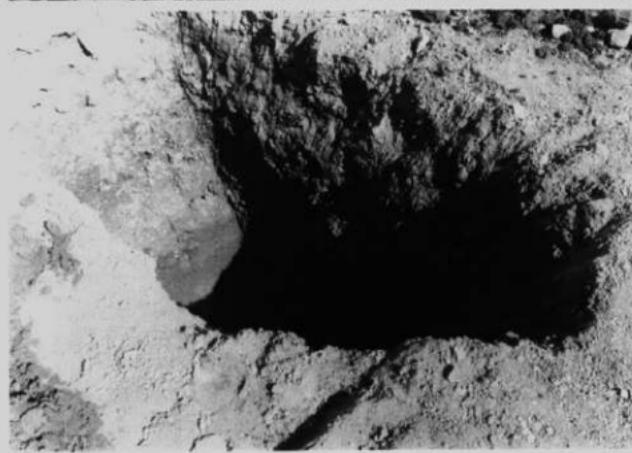
箱作今池遺跡06-2区
1 トレンチ全景(南より)



箱作今池遺跡06-2区
2 トレンチ全景(東より)



下出範囲外06-1区
1 トレンチ全景(西より)



下出範囲外06-1区
2 トレンチ全景(南より)



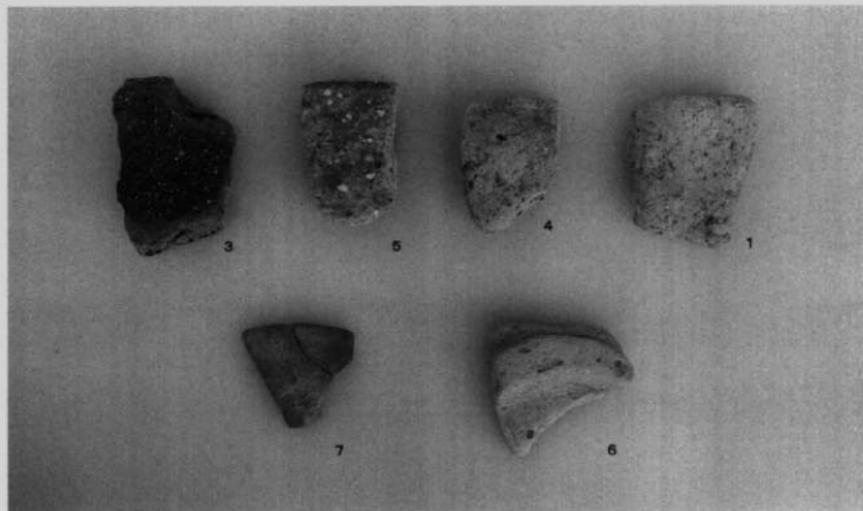
箱の浦範囲外06-1区
1 トレンチ全景(東より)



箱の浦範囲外06-1区
2 トレンチ全景(南より)



箱の浦範囲外06-1区
3 トレンチ全景(南より)



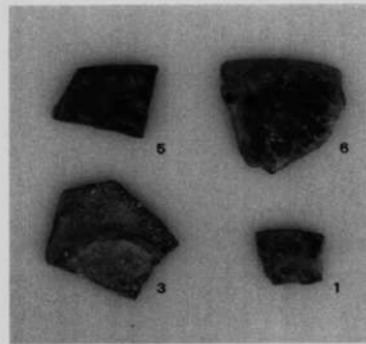
尾崎清水遺跡06-2区 出土遺物



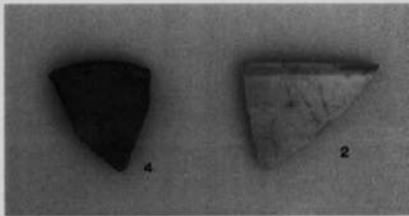
尾崎清水遺跡06-2区 出土遺物



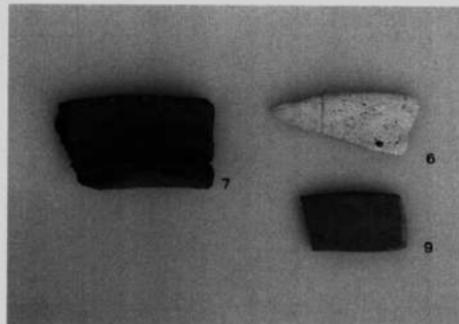
黒田南遺跡06-1区 出土遺物



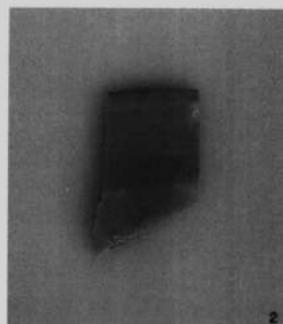
神光寺（蓮池）遺跡06-10区 出土遺物



神光寺（蓮池）遺跡06-10区 出土遺物



自然田遺跡06-4区 出土遺物



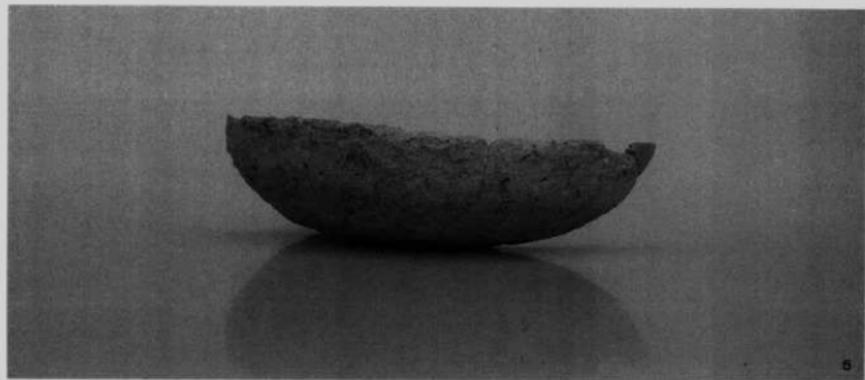
自然田遺跡06-4区 出土遺物



自然田遺跡06-4区 出土遺物



自然田遺跡06-4区 出土遺物



自然田遺跡06-4区 出土遺物

阪南市埋蔵文化財報告 41

阪南市埋蔵文化財発掘調査概要 XXIV

2007年3月

発行：阪南市教育委員会生涯学習部
生涯学習推進課
大阪府阪南市尾崎町35の1
印刷者：三和印刷株式会社